

常盤雨水ポンプ場 概要

- 設置場所 佐伯市常盤西町 地内
- 排水面積 31ha
- 放流先 準用河川 白坪川
(中央排水区2号幹線)
- 計画排水量 2.0m³/秒 (5.0m³/秒)
※ () は将来計画

常盤雨水ポンプ場 平面図



工事概要

- 工事内容
 - 【土木工事】 敷地造成工783.73m²、矢板護岸工147m、吸水槽工、横断暗渠工
 - 【建築工事】 電気設備棟 鉄筋コンクリート造1階、床面積110.06m²
 - 【設備工事】 (機械設備) 横軸水中ポンプ(全速全水位型)2台、自動除塵機1台ほか (電気設備) 受変電設備、非常用自家発電装置460kVA1台
 - 【場内整備】 場内舗装544m²ほか
 - 【外構整備】 門扉、フェンス工
- 総事業費 約6億4千5百万円
- 事業期間 平成30年4月～令和2年3月
- 設計 九州建設コンサルタント株式会社
- 施工業者
 - 土木工事 小田・建工特定建設工事共同企業体
 - 建築工事 株式会社疋田建築
 - 設備工事 荏原実業・匹田電気工事特定建設工事共同企業体
 - 場内整備 豊中建設株式会社
 - 外構整備 株式会社城村建設

- 施主 大分県佐伯市 上下水道部 下水道課
〒876-8585 大分県佐伯市中村南町1番1号
TEL: (直通)0972-22-3120



令和2年4月

常盤雨水ポンプ場



青い海 きらめく清流 豊かな緑。九州で一番広いまち



佐伯市公共下水道事業【佐伯処理区(中央排水区)】

●ごあいさつ

近年、海水温上昇による大型で強い勢力の台風やこれまで経験したことのない集中豪雨により、毎年のように全国各地で甚大な被害の発生が繰り返されています。特に佐伯市は海水面の干満の影響を受けやすく、満潮時と豪雨が重なると排水路の機能が低下し、これまでに何度も浸水の被害を受けてきました。

このような中、この度完成を迎えた「常盤雨水ポンプ場」は、水位の急激な変化にも対応可能で、満潮時であっても安定した排水機能を有している最新の『全速全水位型横軸水中ポンプ』を採用しました。これにより、常盤、北中区の浸水被害を軽減し、安全・安心な暮らしに寄与するものと確信しています。

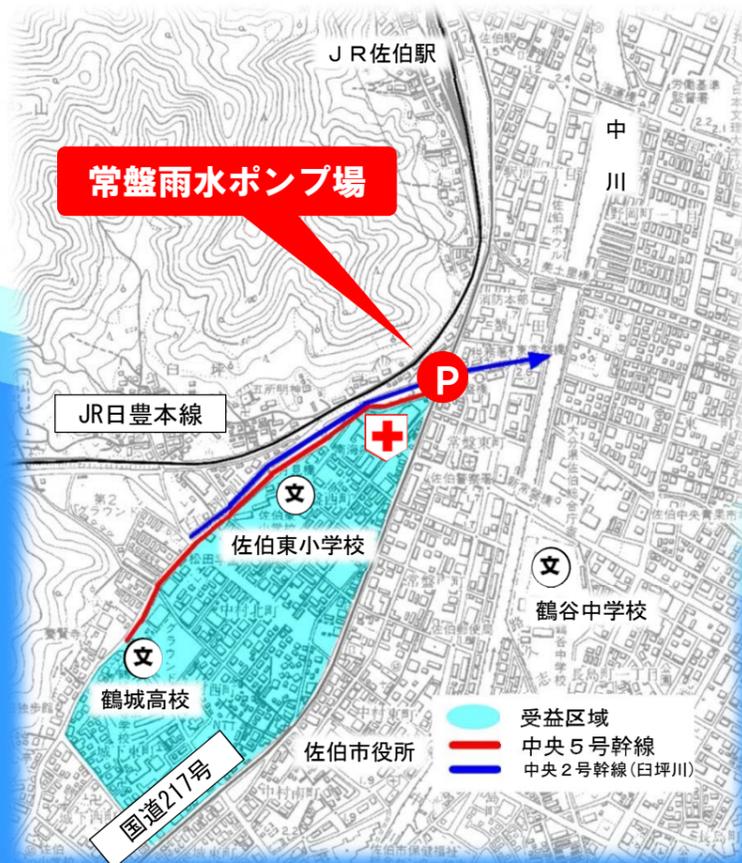
本ポンプ場の建設に当たり、ご理解ご協力をいただきました地域の皆様ならびに関係者の皆様に心から感謝申し上げます。



佐伯市長

田中利明

常盤雨水ポンプ場 位置図



過去の被害状況

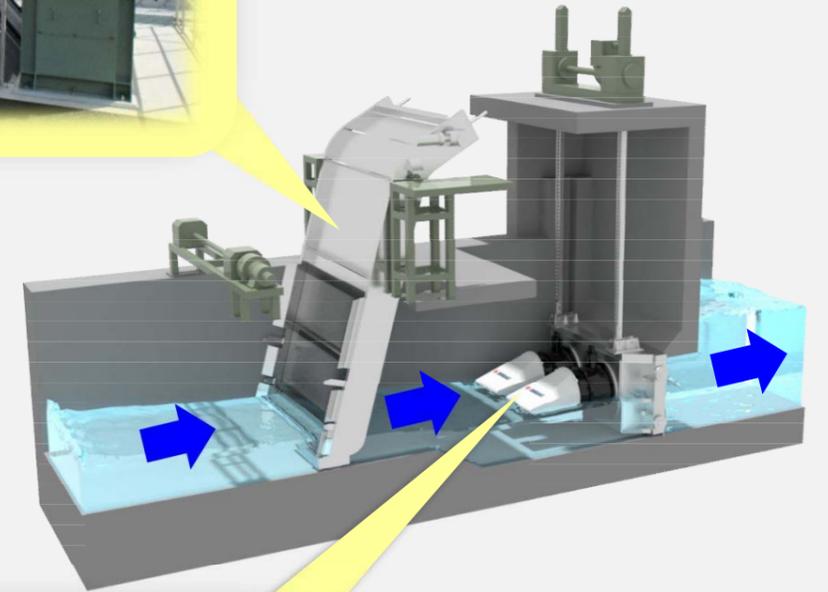


機械設備



自動除塵機

上流から流れてきたゴミを除去し、水を流れやすくします。



ポンプゲート

満潮時であっても強制的に臼坪川に排水します。

ポンプ仕様

横軸水中ポンプ(全速全水位型)

- ポンプ口径：φ700mm
- 吐出量：60㎥/分/台
- 全揚程：1.8m
- 出力：37kw
- 台数：2台

